

学校だより 「花里の子」

令和8年度 第2号 (令和8年4月24日)

伊丹市立花里小学校長 小木曾 笑子



時間を守ることで育つ力

始業式で、生活指導担当から子どもたちに「時間を守ることを意識して過ごしましょう。」という話がありました。子どもたちは毎日、登校、授業、休み時間と、決まった時間の中で学校生活を送っています。そこで「時間を守ること」について、あらためて考えてみたいと思います。

朝の登校時間を守ることは、一日を落ち着いてスタートさせるためにとても大切です。決められた時間までに登校することで、心と体の準備が整い、学習にも前向きに取り組むことができます。また、友だちや先生と同じ時間を共有することは、集団生活の信頼関係を築く第一歩でもあります。

授業の開始時刻を守ることは、学びの質を高めます。時間どおりに始まることで、内容が途切れず、集中して学習に向かうことができます。一人の遅れが学級全体の流れを止めてしまうこともあります。時間を守ることは、自分のためであると同時に、まわりの人を大切にできる行動でもあるのです。

また、休み時間の終わりを意識することも重要です。楽しい時間から次の活動へ気持ちを切り替えることは簡単ではありませんが、この切り替えの積み重ねが、自己管理の力や集中力を育てます。

時間を守ることは、単なる「約束」ではありません。

- ・物事を計画的に進める力
- ・自分と周囲を大切にできる気持ち
- ・社会の中で信頼される態度

こうした力は、学校生活だけでなく、将来、社会に出たときにも必ず子どもたちを支えてくれます。学校では、全職員で時間を意識した行動を心がけ、子どもたちを支えてまいります。ご家庭におかれましても、朝の支度や生活リズムについて、お声かけや見守りをお願いいたします。学校と家庭が協力しながら、「時間を守ることの大切さ」を子どもたちに伝えていきたいと考えています。

今年度も、花里の子の幸せのために「ONE HANASATOの協育」に取り組んでまいります。裏面に令和8年度の学校経営方針を掲載いたしますので、ご覧下さい。

初めての給食 1年生



入学式から3週間が過ぎ、1年生も少しずつ学校で過ごす時間が長くなってきました。4月22日からは、いよいよ給食が始まりました。給食の時間には、当番の子どもたちが食缶を運び、配膳を行います。はじめは時間がかかりますが、回数を重ねるうちに慣れてきて、15分ほど準備が整うようになります。伊丹市では、給食センターで調理された給食が各校に配送されています。子どもたちが成長に必要な栄養をしっかりと摂ることができるよう、栄養教諭を中心に、食材や献立についての会議を重ねています。また、子どもたちが食に興味をもって、楽しく給食を食べられるよう工夫して提供されています。給食初日には、給食センター所長様にも、子どもたちの様子を参観いただきました。どのクラスも食缶が空になるほどよく食べており、その様子に所長様も驚いておられました。

学校教育目標

つよく やさしく たくましい 花里の子
笑顔いっぱい やさしさいっぱい チャレンジいっぱいの学校

めざす子ども像

は

話を最後まで聴く子

な

何があってもあきらめない子

さ

さまざまなことに挑戦する子

と

友だちと仲よくする子

学校運営協議会

めざす学校像

みんなの笑顔があふれる学校

安心できる居場所のある学校

学ぶ喜びのある学校

家庭や地域とつながる学校

保護者

地域



めざす職員像

花里の子の幸せのために

仲間と高め合い

些細なことでも共有し

共に生き生きと働く教職員



1年生

2年生

3年生

4年生

5年生

6年生

かがやき

みんな
なかよし

やさしさを
広げよう

ハート♥
アップ3年生
仲間大切!自分
大切!いっぱい
チャレンジ!

考動(こうどう)
~自分で決める、
やってみる~

自ら進んで
新しいことに
挑戦!

On!!
スイッチON
温かいかわり
気持ちの良い音
恩を感じられる

一步一步
前に進もう

経営の基本方針

花里の子の幸せのために ONE HANASATO の協育

令和8年度の重点

【重点1】

安心して学べる環境づくり

- ・UDの学校づくり
- ・多様な学習の場の設定
- ・人間関係力の向上(SELの取組)
- ・個に応じた支援
- ・学校課題への組織的対応
- ・SC、SSW、関係機関との連携

【重点3】

学力向上・資質向上

- ・UDの視点を取り入れた授業
- ・全校で取り組む基礎基本の学習
- ・各調査、アンケート結果の分析をふまえた授業改善
- ・学力向上プランのPDCAサイクル
- ・体験学習や出前授業の活用

【重点2】

基本的な生活習慣の確立

- ・「早寝、早起き、朝ご飯」の実施
- ・スクリーンタイムの削減
- ・情報モラルの向上
- ・学習習慣、読書習慣、運動習慣の確立
- ・家庭との連携(生活チェック)

【重点4】

学校・家庭・地域のつながり

- ・コミスクによる「協育」の推進
- ・HP、学校だよりによる情報発信
- ・松中ブロック各校との小中一貫の取組
- ・県立伊丹西高等学校との交流
- ・地域行事への参加

令和8年度 伊丹市教育基本方針

Well-beingにつながる
未来につながる
みんなであつながる 伊丹の教育

子どもたちに育みたい力

- ・基礎的な学力
- ・情報の真偽を見極める力
- ・俯瞰的思考
- ・多様な他者との協働

重点1 多様化する子どもたちに 対応する未来志向の教育

- ・「カラフルな教育」を提供
- ・伊丹っ子「未来創造プロジェクト」

重点2 「縦の連携」の推進と 生活習慣の改善

- ・保幼小連携と小中一貫教育
- ・睡眠を中心とした生活リズムの確立

重点3 「横の連携」の充実と 生涯学習社会の構築

- ・地域クラブ活動
- ・地域学校協働活動
- ・子ども作戦会議